

【暫定】
新開発機（仮想デスクトップ）
利用手順書

改版日	版数	内容
2023/09/5	0.1	新規作成

目次

1. はじめに	1
1-1. 新開発機（仮想デスクトップ）について	1
1-2. 私有 PC 利用時の注意事項	1
1-3. 私有 PC 利用時の遵守事項	1
1-4. 仮想デスクトップ利用の流れ	2
2. 「VS あり開発機」で接続する	3
2-1. 「VS あり開発機」に「Citrix Workspace」をインストールする	3
2-2. 「VS あり開発機」で仮想デスクトップに接続する（初回）	7
2-3. 「VS あり開発機」で仮想デスクトップに接続する（2 回目以降）	9
3. 私有 PC で接続する	11
3-1. 「VS あり開発機」でスマホの電話番号を登録する	11
3-2. 私有 PC に「Citrix WorkSpace App」をインストールする	14
3-3. 私有 PC で仮想デスクトップに接続する	17
4. 仮想デスクトップ（新開発機）の終了方法	20

1. はじめに

1-1. 新開発機（仮想デスクトップ）について

新開発機（仮想デスクトップ）は「VS あり開発機」と「私有 PC」から接続可能です。

※「VS あり開発機」は OS のバージョンが 21H2 のみ対応

1-2. 私有 PC 利用時の注意事項

- ・私有 PC からの仮想デスクトップの利用にはスマートフォンが必要です
- ・私有 PC にマイク・スピーカー・カメラ機能がない場合、Teams の機能の一部が使えません
- ・利用時は、情報漏洩等が発生しないよう十分にご注意ください
例：のぞき見の防止（周囲の状況を確認）、PC を放置しない 等

1-3. 私有 PC 利用時の遵守事項

私有 PC をテレワークで利用する場合は下記「セキュリティ確保に向けた遵守事項」を遵守のこと。
また、キーボードやマウスを操作していないにもかかわらず、勝手に『画面に文字が入力される』『マウスポインタが動く』『画面が遷移する』などの不審な動きを発見した場合は、すみやかにオンラインサポートセンターに連絡して指示を受けること。

1. 以下の利用可能 OS を使用する

利用可能 OS : Windows11・Windows10

利用不可 OS : Windows8.1・Windows8・Windows7・Windows Vista・Mac OS

2. OS の最新の更新プログラムを適用する

Windows Update により更新する

3. コンピュータウイルスソフトを導入し、最新のパターンファイルを適用する。 または Windows Defender を有効にする

- ・コンピュータウイルスソフトの指定はなし
- ・Windows Defender の状態は以下の手順で確認
「Windows の設定」画面の「更新とセキュリティ」⇒「Windows セキュリティを開く」
⇒「セキュリティの概要」の画面で「ウイルスと脅威の防止」に✓がついていれば有効

1-4. 仮想デスクトップ利用の流れ

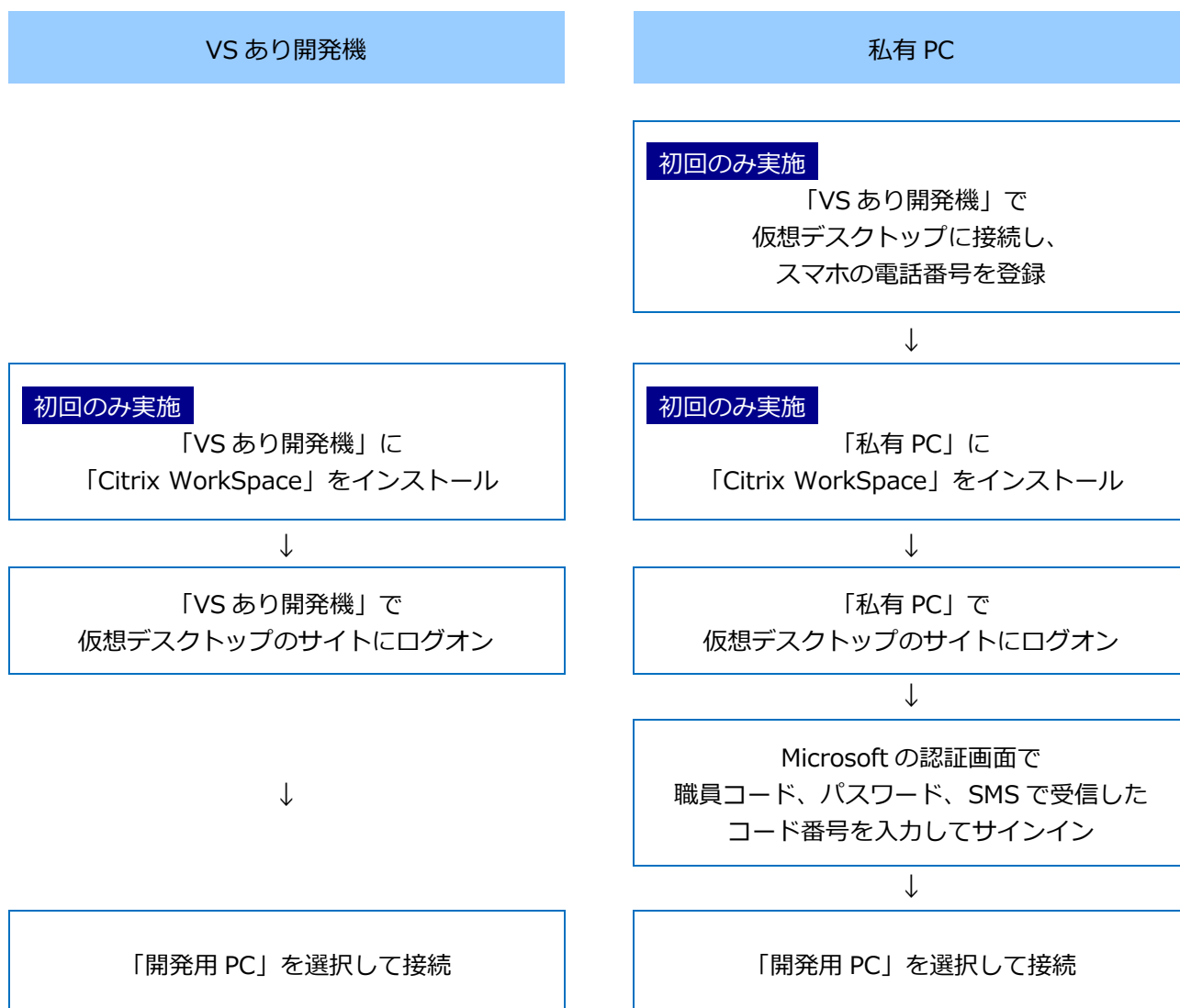
「VS あり開発機」を使用する場合

初回利用時にはアプリのインストールが必要ですが、2 回目以降はブラウザから接続するだけで仮想デスクトップが利用できます

「私有 PC」を使用する場合

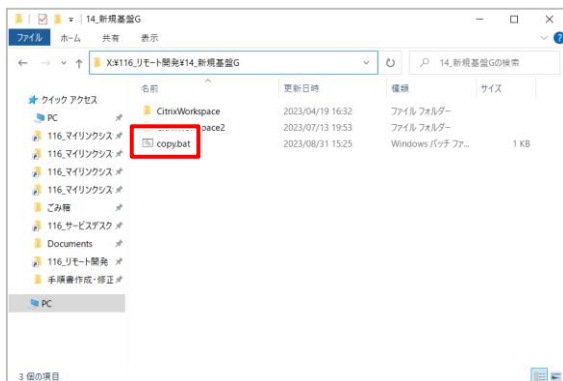
初回利用時には VS あり開発機で仮想デスクトップに接続して登録を済ませることと、私有 PC へのアプリのインストールが必要ですが、2 回目以降はブラウザから認証・接続するだけで仮想デスクトップが利用できます

仮想デスクトップ利用イメージ（具体的な手順は次ページから記載しています）



2. 「VS あり開発機」で接続する

2-1. 「VS あり開発機」に「Citrix Workspace」をインストールする

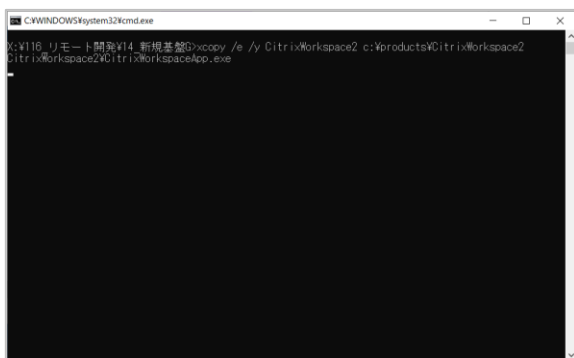


- ① 「スタート」 - 「08 エクスプローラー」を起動し、以下のファイルを実行します

X:\116_リモート開発\14_新規基盤G\copy.bat

注意

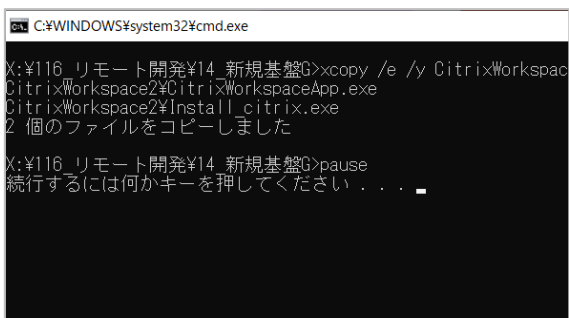
「Citrix Workspace」インストール済みの場合は、インストーラーを実行するとアプリがアンインストールされるので、インストーラーを2回実行します



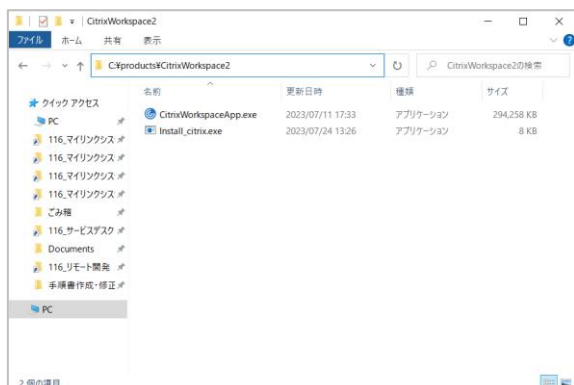
- ② コマンドプロンプトの黒い画面が開き、Citrix Workspace インストール用ファイルのコピーが開始されます

ヒント

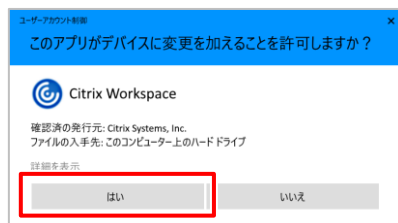
「C:\products」内に「%CitrixWorkspace2」がコピーされます



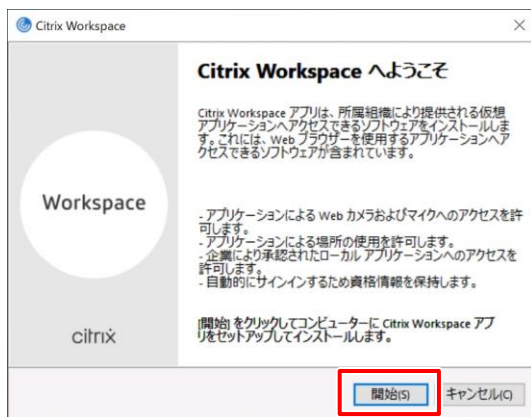
- ③ コピーが完了すると「続行するには何かキーを押してください」と表示されるので、「Enter」キーなどを押下してコマンドプロンプトの画面を閉じます



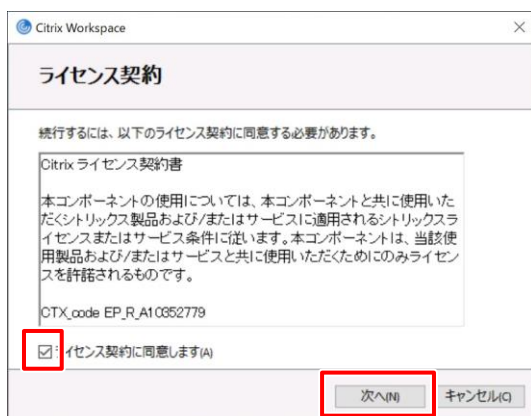
- ④ 「C:\products\CitrixWorkspace2」を開き、「Install_citrix.exe」を実行します



- ⑤ 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と表示された場合は、「はい」を押下します



- ⑥ インストール開始確認画面が表示されたら「開始」を押下します



- ⑦ 「ライセンス契約」の画面が表示されるので、「ライセンス契約に同意します」にチェックを入れて「次へ」を押下します



- ⑧ 「シングルサインオンの有効化」の画面が表示されるので、「シングルサインオンを有効にする」にチェックが入っている状態にして「次へ」を押下します



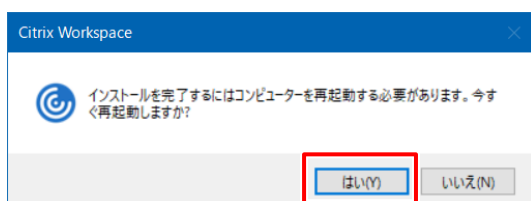
- ⑨ 「アプリ保護」の画面が表示されるので、そのまま「インストール」を押下します



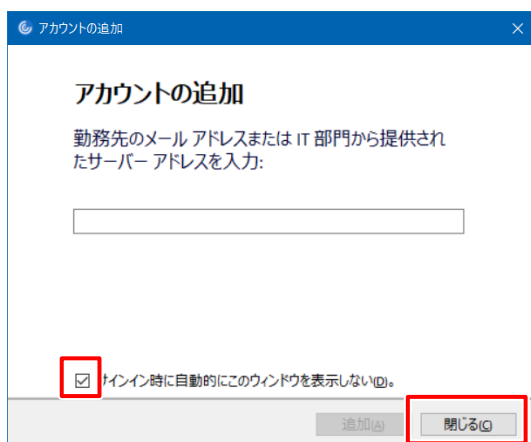
- ⑩ 「インストールに成功しました」と表示されたら「完了」を押下します

ヒント

誤って「アカウントの追加」を押下してしまった場合は、「アカウントの追加」の画面が表示されますが、何も入力せずに「閉じる」を押下します



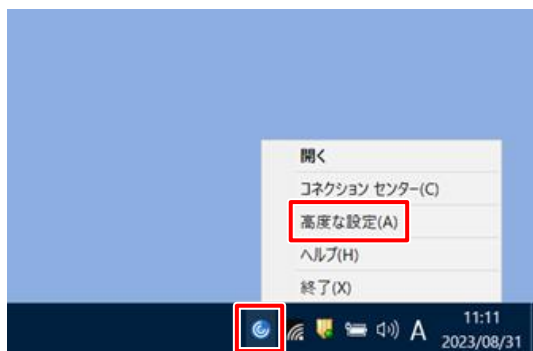
- ⑪ 再起動を促す画面が表示されたら「はい」を押下し、PCを再起動します
(この画面が表示されなかった場合は次の手順に進みます)




ヒント

再起動後に「アカウントの追加」の画面が表示された場合は、「サインイン時に自動的にこのウィンドウを表示しない」にチェックを入れて「閉じる」を押下します

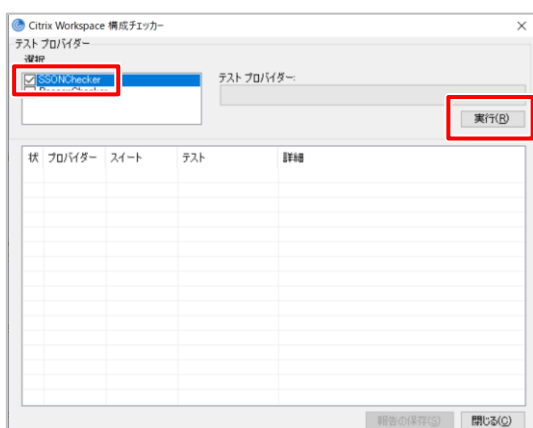
再起動を促す画面が表示されない場合は、次の手順に進んでください



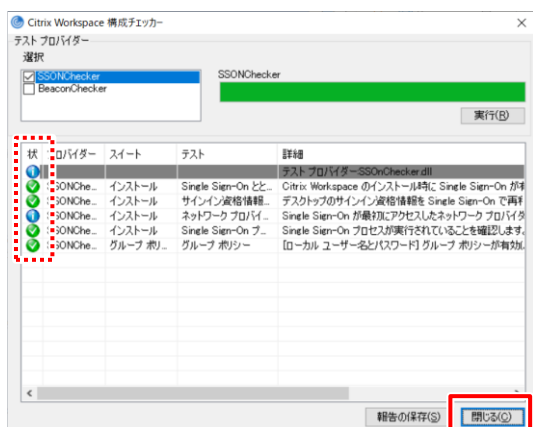
- ⑫ PC が再起動したらログインして、
通知領域の「Citrix Workspace」のアイコン「」を
右クリック、表示されたメニューから「高度な設定」
を押下します



- ⑬ 表示されたメニューから「構成チェッカー」を
押下します



- ⑭ 「SSONChecker」にチェックを入れ、「実行」を
押下します



- ⑮ エラーがないことを確認して「閉じる」を押下します

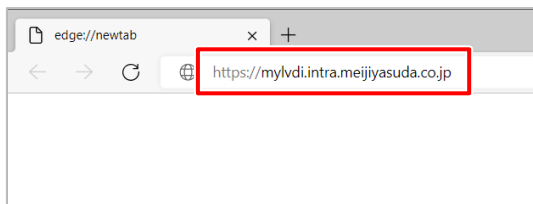
エラーがあった場合



「VS あり開発機」再起動後に「SSONChecker」を実行し、それでも解消しない場合は Citrix Workspace の再インストールをお試しください

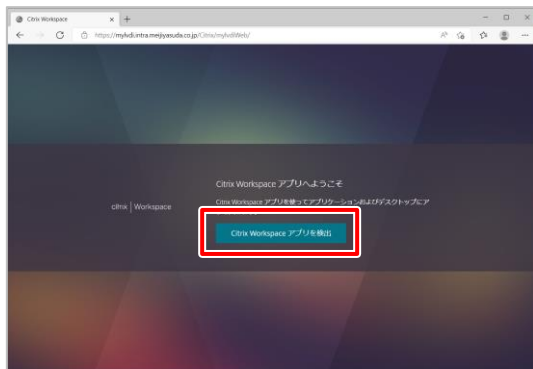
それでもエラーが解消しない場合、シングルサインオン不可のため ID パスワードを入力する必要がありますが、仮想デスクトップは利用可能です

2-2. 「VS あり開発機」で仮想デスクトップに接続する（初回）



- ① 「スタート」 - 「09 イン트라ネット」 (Edge) を起動し、以下のアドレスを入力して「Enter」キーを押下します

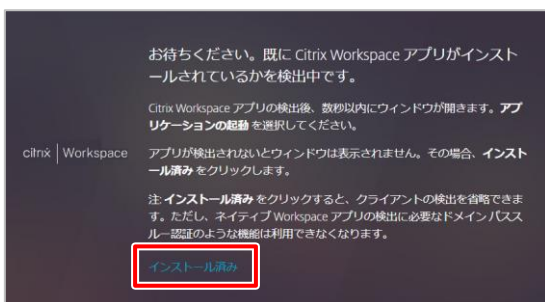
<https://mylvdi.intra.meijiyasuda.co.jp>



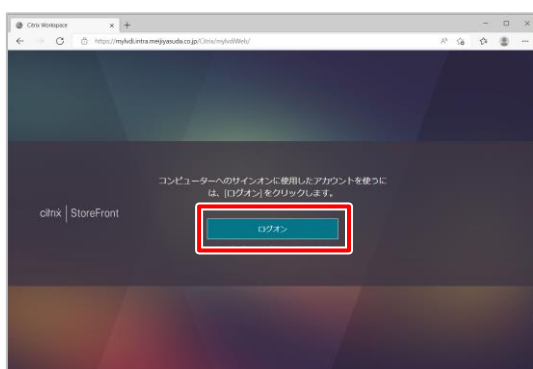
- ② 「Citrix Workspace アプリによるこそ」の画面が表示されるので、「Citrix Workspace アプリを検出」を押下します



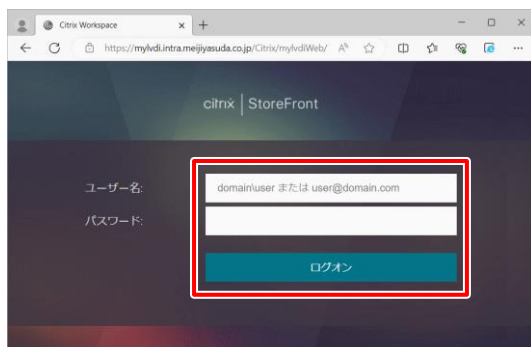
- ③ 画面上部に「このサイトは、Citrix Workspace Launcher を開こうとしています」と表示された場合は、チェックボックスにチェックを入れて「開く」を押下します



- ④ 「お待ちください。既に Citrix Workspace アプリがインストールされています」の画面が表示されている場合は、「インストール済み」を押下します



- ⑤ 「ログオン」を押下します



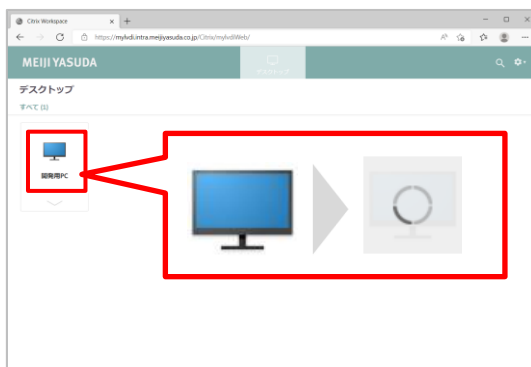
- ⑥ ここでユーザー名とパスワードを入力する画面が表示された場合は、以下を入力して「ログオン」を押下します

ユーザー名：職員コード@speednet21.local

パスワード：本社 PC ログイン時と同じパスワード

注意

ユーザー名の入力を間違えると、ここではエラーにならず、後で Office 系アプリなどがエラーになります



- ⑦ 接続先 PC（「開発用 PC」）のアイコンが表示されるので、これを押下します。

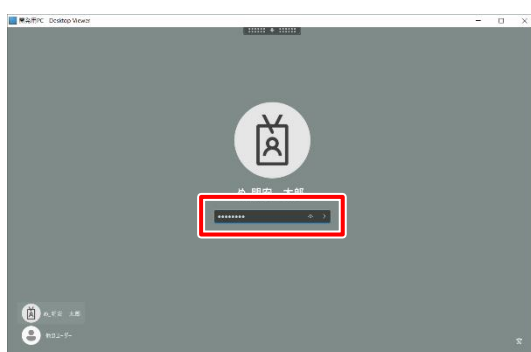
PC のアイコンが処理中のアイコンになるので、PC のアイコンに戻るまでしばらく待ちます

注意

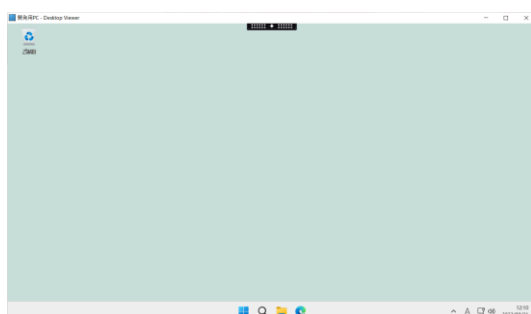
- PC のアイコンが置かれている四角ではなく、アイコンそのものを押下する必要があります
- 処理中のアイコンのままずっと画面が切り替わらない場合は、「F5」または「Fn」+「F5」キーでブラウザを更新後に再接続をお試しください



セキュリティに関する画面が表示された場合は、「今後、このプログラムに関する警告を表示しない」にチェックを入れて「許可する」を押下します

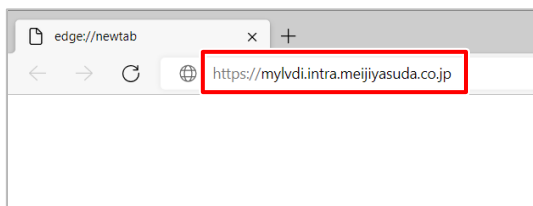


- ⑧ ログイン画面が表示された場合は、パスワードを入力して「Enter」を押下します



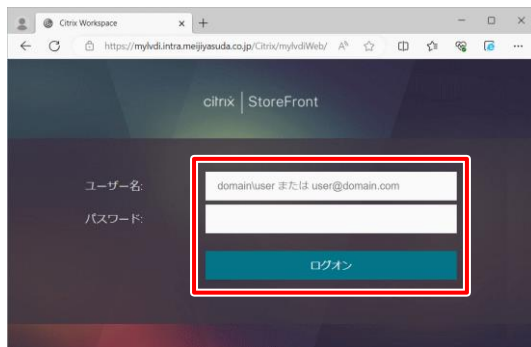
- ⑨ 仮想デスクトップ（開発用 PC）に接続されます

2-3. 「VS あり開発機」で仮想デスクトップに接続する（2 回目以降）



- ① 「スタート」 - 「09 イン트라ネット」 (Edge) を起動し、以下のアドレスを入力して「Enter」キーを押下します

<https://mylvd.intra.meijiya.suda.co.jp>



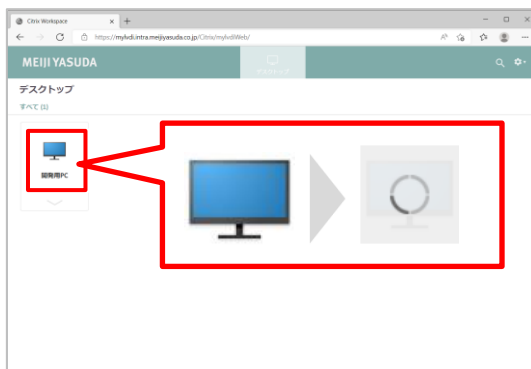
- ② ここでユーザー名とパスワードを入力する画面が表示された場合は、以下を入力して「ログオン」を押下します

ユーザー名：職員コード@**speednet21.local**

パスワード：本社 PC ログイン時と同じパスワード

注意

ユーザー名の入力を間違えると、ここではエラーにならず、後で Office 系アプリなどがエラーになります



- ③ 接続先 PC（「開発用 PC」）のアイコンが表示されるので、これを押下します。

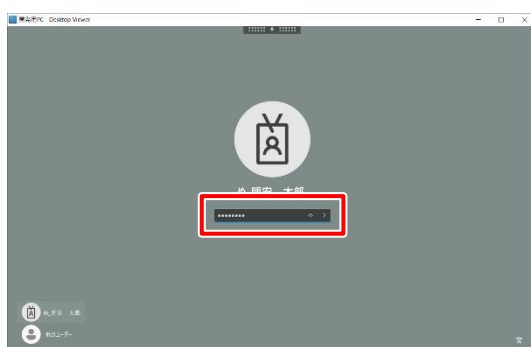
PC のアイコンが処理中のアイコンになるので、PC のアイコンに戻るまでしばらく待ちます

注意

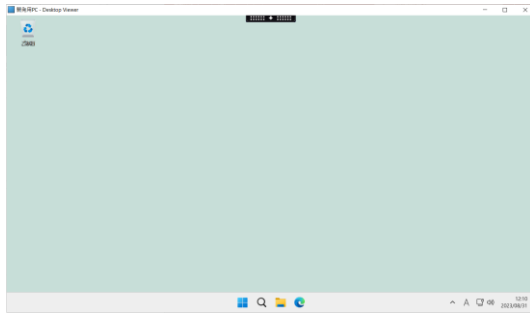
- PC のアイコンが置かれている四角ではなく、アイコンそのものを押下する必要があります
- 処理中のアイコンのままずっと画面が切り替わらない場合は、「F5」または「Fn」+「F5」キーでブラウザを更新後に再接続をお試しください



セキュリティに関する画面が表示された場合は、「今後、このプログラムに関する警告を表示しない」にチェックを入れて「許可する」を押下します



- ④ ログイン画面が表示された場合は、パスワードを入力して「Enter」を押下します

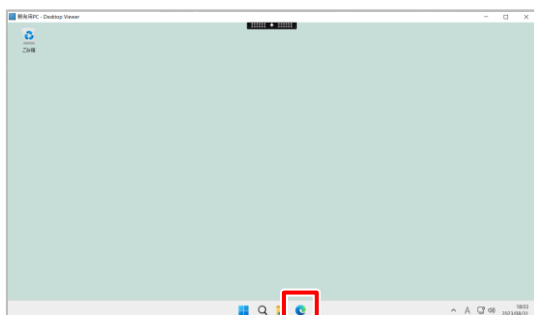


⑤ 仮想デスクトップ（開発用 PC）に接続されます

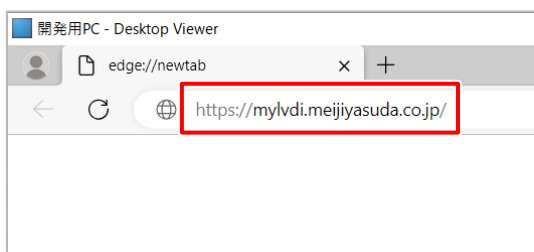
3. 私有 PC で接続する

私有 PC から新開発機（仮想デスクトップ）を利用しない場合はこの作業は不要です

3-1. 「VS あり開発機」でスマホの電話番号を登録する

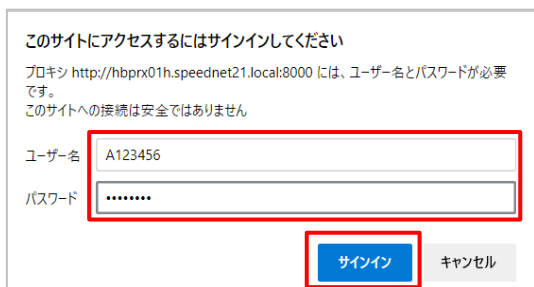


- ① 「VS あり開発機」で新開発機（仮想デスクトップ）に接続し、Microsoft Edge を起動します



- ② Microsoft Edge に以下のアドレスを入力して「Enter」キーを押下します

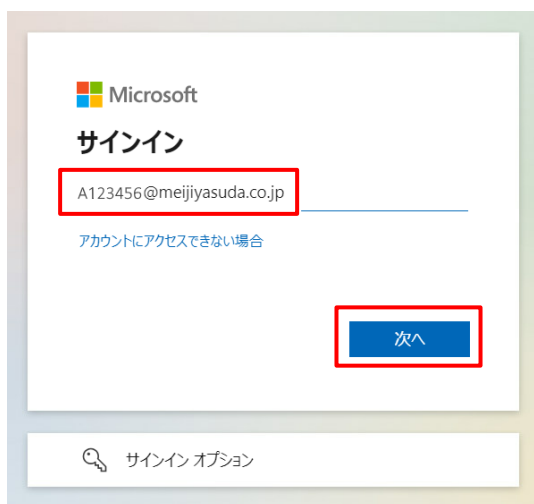
<https://mylvdi.meijiyasuda.co.jp/>



- ③ 画面の上部にサインイン画面が表示されるので、以下を入力して「OK」を押下します

ユーザー名：本社 PC ログイン時と同じ職員番号
パスワード：本社 PC ログイン時と同じパスワード

協力会社の場合は別途知らされているユーザー名とパスワードを入力します



- ④ Microsoft のサインイン画面が表示されるので、以下を入力して「次へ」を押下します

職員コード@meijiyasuda.co.jp

Microsoft

← A123456@meijiyasuda.co.jp

パスワードの入力

.....

[パスワードを忘れた場合](#)

サインイン

- ⑤ 「パスワードの入力」の画面が表示されるので、
本社 PC ログイン時と同じパスワードを入力して
「サインイン」を押下します

Microsoft

A123456@meijiyasuda.co.jp

サインインの状態を維持しますか?

これにより、サインインを求められる回数を減らすことができます。

☒ 今後このメッセージを表示しない

はい

- ⑥ 「サインインの状態を維持しますか?」と表示された
場合は、「今後このメッセージを表示しない」に
チェックを入れて「はい」を押下します

Microsoft

A123456@meijiyasuda.co.jp

詳細情報が必要

お客様の組織では、アカウントをセキュリティで保護するために、さらに情報が必要です。セキュリティ情報を変更する前に、多要素認証を完了する必要があります。

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

- ⑦ 「詳細情報が必要」と表示されるので、「次へ」を
押下します

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

携帯ショートメール (SMS) によるコードの送信により、本人確認ができます。

どの電話番号を使用しますか?

United States (+1) ▼ 電話番号を入力します

☒ コードを SMS 送信する

メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ] を選択すると、次に同意したことになります。
[サービス使用条件](#) および [プライバシーと Cookie に関する声明](#)

次へ

- ⑧ 「アカウントのセキュリティ保護」の画面が表示されるので、国を選択するために「▼」を押下します

電話

携帯ショートメール(SMS)によるコードの送信により、本人確認ができます。

どの電話番号を使用しますか?

United States (+1) ▼ 電話番号を入力します

Iceland (+354)
India (+91)
Indonesia (+62)
Iran (+98)
Iraq (+964)
Ireland (+353)
Israel (+972)
Italy (+39)
Jamaica (+1876)
Japan (+81)
Kazakhstan (+7)
Kenya (+254)

ます。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。
[\[次へ\]に関する声明。](#)

次へ

- ⑨ プルダウンメニューから「Japan (+81)」を選択します

電話

携帯ショートメール(SMS)によるコードの送信により、本人確認ができます。

どの電話番号を使用しますか?

Japan (+81) ▼ 0905404442

☒ コードを SMS 送信する

メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。
[サービス使用条件 および プライバシーと Cookie に関する声明。](#)

次へ

- ⑩ 私有スマホ（または本社スマホ）の電話番号を入力し、「次へ」を押下すると、スマホにショートメールが届きます

電話

にも6桁のコードをお送りしました。コードを以下に入力してください。

6桁のコード

コードの再送信

戻る 次へ

- ⑪ ショートメールに記載されている6桁のコードを入力し、「次へ」を押下します

電話

✓ SMS が検証されました。お使いの電話が正常に登録されました。

次へ

- ⑫ 「SMS が検証されました。お使いの電話が正常に登録されました」と表示されたことを確認し、「次へ」を押下します

成功

セキュリティ機能が正常にセットアップされました。[完了]を選択し、サインインを続行します。

既定のサインイン方法

電話
+81 0905404442

完了

利用規約 プライバシーと Cookie ...

- ⑬ 「成功」の画面が表示されたら、「×」を押下してブラウザを閉じます

Microsoft

A123456@mellyasuda.co.jp

IDを確認する

お客様の信頼性、このサービスにアクセスするために、追加のサインイン方法が必要です。

×00XXXXXXXXXXXXにSMSを送信

詳細情報

この通知が有効な期限はありますか? <https://aka.ms/mfaexp> でご確認ください。

キャンセル

ヒント

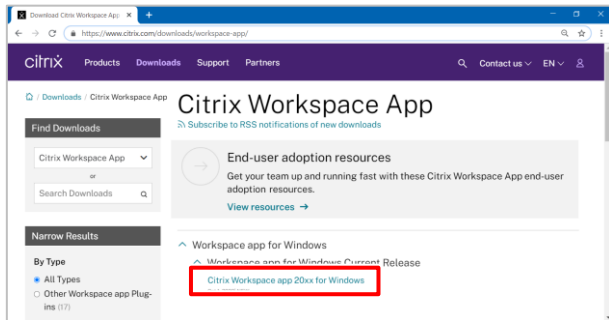
誤って「完了」を押下すると「IDを確認する」の画面に遷移しますが、そのまま「×」を押下してブラウザを閉じてください

3-2. 私有 PC に「Citrix Workspace App」をインストールする



- ① 任意のブラウザを起動し、以下のアドレスを入力して「Enter」キーを押下します

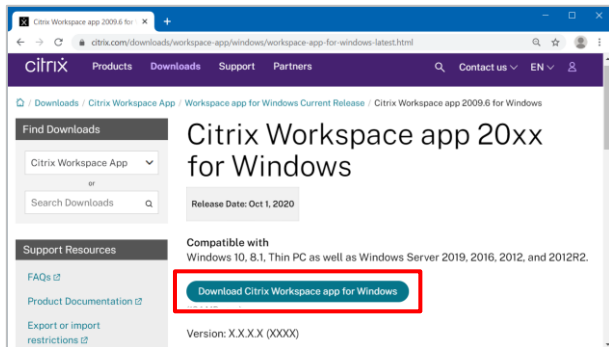
<https://www.citrix.com/downloads/workspace-app/>



- ② 表示された web ページ内の「Citrix Workspace app XXXX for Windows」を押下します

ヒント

「XXXX」の部分はバージョン情報なので、ダウンロードする時期によって数値は変化します



- ③ 「Download Citrix Workspace app for Windows」を押下します

ヒント

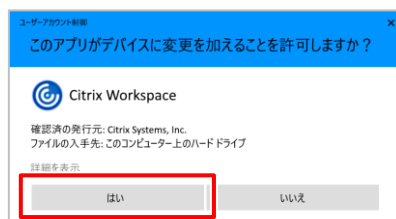
- ・ダウンロードが開始されますが、通信速度次第で 10 分以上かかる場合もあります
- ・ここでデバイス変更許可に関するメッセージが表示された場合は「はい」を押下します



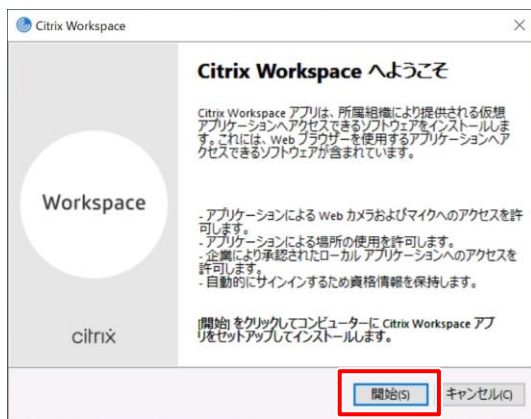
- ④ ダウンロード状況が画面の左下か右上に表示されるので、ダウンロード完了後にインストール用ファイルを実行します

ヒント

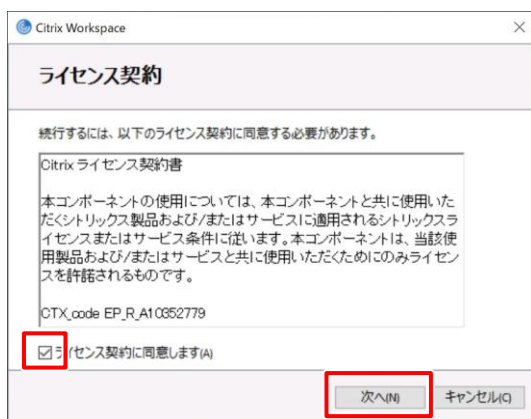
ダウンロード状況が表示される場所は、使用するブラウザやそのバージョンによって異なります



- ⑤ 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と表示された場合は、「はい」を押下します



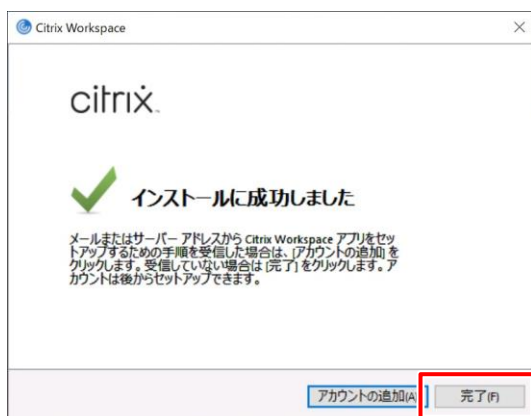
- ⑥ インストール開始確認画面が表示されるので、「開始」を押下します



- ⑦ 「ライセンス契約」の画面が表示されるので、「ライセンス契約に同意します」にチェックを入れて「次へ」を押下します



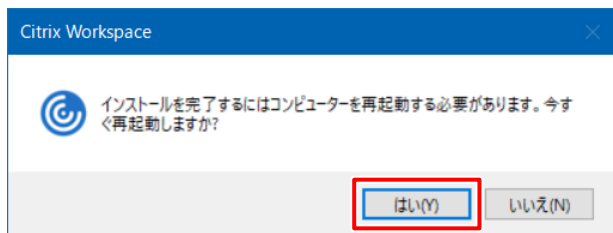
- ⑧ 「アプリ保護」の画面が表示されるので、そのまま「インストール」を押下します



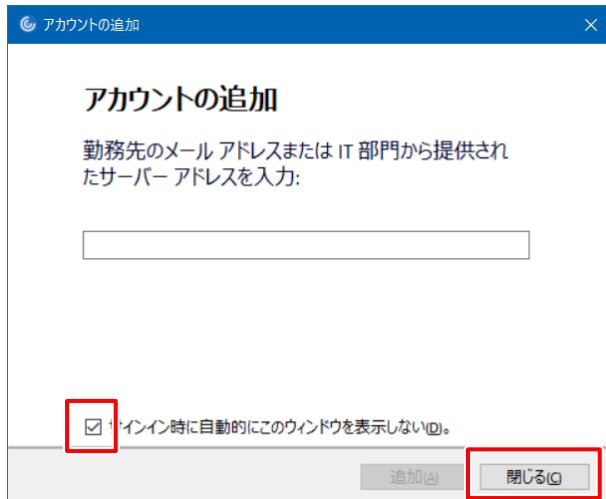
- ⑨ 「インストールに成功しました」の画面が表示されたら「完了」を押下します

ヒント

誤って「アカウントの追加」を押下してしまった場合は、「アカウントの追加」の画面が表示されますが、何も入力せずに「閉じる」を押下します



- ⑩ 再起動を促す画面が表示された場合は、「はい」を押下して再起動します

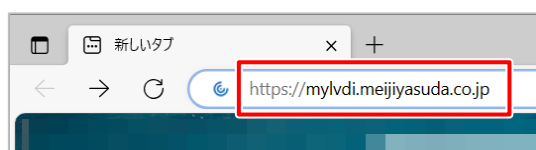


ヒント

再起動後に「アカウントの追加」の画面が表示された場合は、「サインイン時に自動的にこのウィンドウを表示しない」にチェックを入れて「閉じる」を押下します

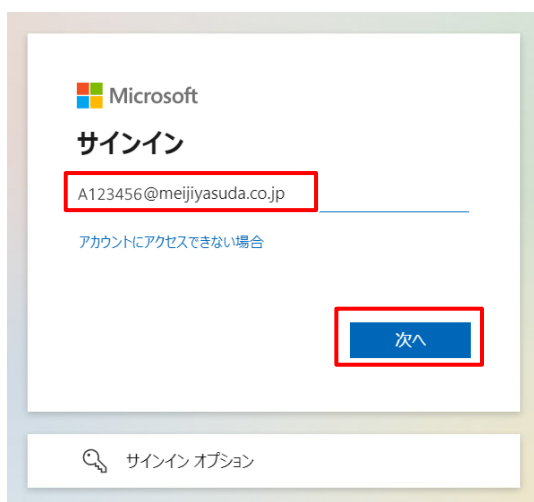
再起動を促す画面が表示されない場合は、次の手順に進んでください

3-3. 私有 PC で仮想デスクトップに接続する



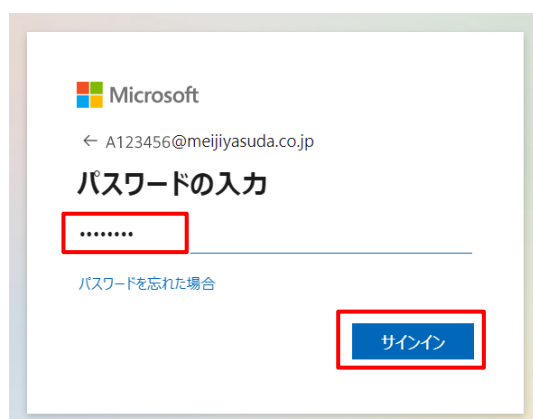
- ① Microsoft Edge または Chrome を起動し、以下のアドレスを入力して「Enter」キーを押下します

<https://mylvdi.meijiyasuda.co.jp>

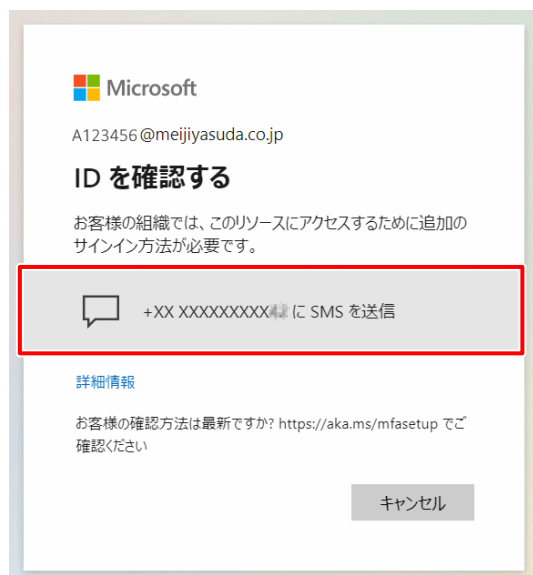


- ② Microsoft のサインイン画面が表示されるので、以下を入力して「次へ」を押下します

職員コード@meijiyasuda.co.jp



- ③ 「パスワードの入力」の画面が表示されるので、本社 PC ログイン時と同じパスワードを入力して「サインイン」を押下します



- ④ 「IDを確認する」の画面が表示されるので、「+XX XXXXXXXXXX に SMS を送信」を押下します

- ⑤ 「コードの入力」の画面が表示されるので、スマホに送信されてきたコードを入力して「検証」を押下します

- ⑥ 「サインインの状態を維持しますか」と表示された場合は、「今後このメッセージを表示しない」にチェックを入れて「はい」を押下します

- ⑦ 「Citrix Workspace へようこそ」の画面が表示されるので、「Workspace を検出」を押下します

- ⑧ 画面上部に「このサイトは、Citrix Workspace Launcher を開こうとしています。」と表示された場合は、チェックボックスにチェックを入れて「開く」を押下します

- ⑨ 左の画面が表示されたら、「インストール済み」を押下します



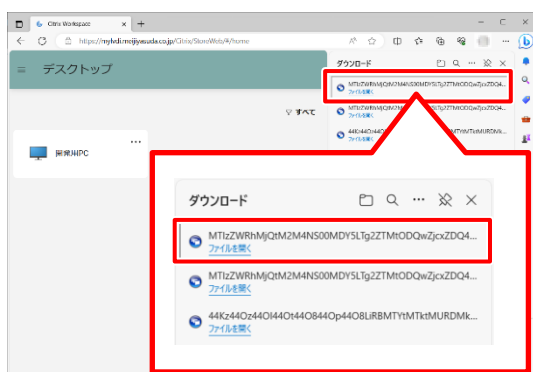
⑩ 仮想デスクトップに接続するためのアイコンが表示されるので、アイコンを押下します

⑪ PCのアイコンが処理中のアイコンに変わるので、PCのアイコンに戻るまでしばらく待ちます

注意

- ・PCのアイコンが置かれている四角ではなく、アイコンそのものを押下する必要があります
- ・処理中のアイコンのままずっと画面が切り替わらない場合は、「F5」または「Fn」+「F5」キーでブラウザを更新後に再接続をお試しください

セキュリティに関する画面が表示された場合は、「今後、このプログラムに関する警告を表示しない」にチェックを入れて「許可する」を押下します



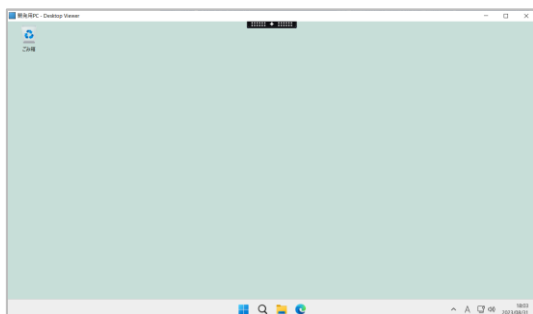
⑫ 仮想デスクトップ接続用のファイルがダウンロードされるので、実行します

ヒント

複数表示されている場合は、最新（一番上）のファイルを実行します

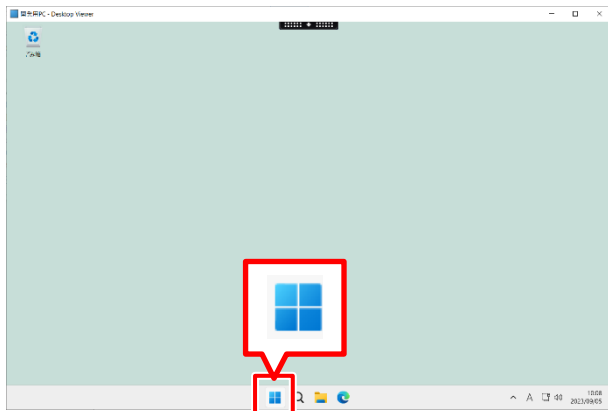
注意

エラーになった場合はタイムアウトの可能性があるので、再度ダウンロードし、ダウンロード完了後、すぐに実行してみてください

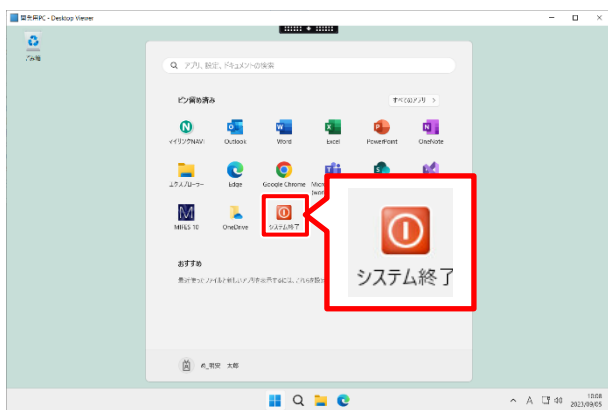


⑬ 仮想デスクトップに接続されます

4. 仮想デスクトップ（新開発機）を終了する



① 「スタート」を押下します



② 表示されたメニュー画面から「システム終了」を押下します